



民主党プレス民主編集部  
〒100-0014 東京都千代田区永田町1-11-1  
電話 03-3595-9988(代表)

民主党栃木県総支部連合会(広報委員会)  
〒320-0043 宇都宮市桜2-1-30  
電話 028-627-1700  
Eメール minsyu@ace.ocn.ne.jp  
ホームページ <http://www17.ocn.ne.jp/~minsyu/>



# 第46回衆議院総選挙 公認決定!!

11月16日、衆議院が解散し、第46回衆議院総選挙が12月4日公示、16日投開票で行われることとなりました。民主党は、1区・石森ひさつぐさん、2区・福田あきおさん、4区・工藤ひとみさんの公認を決定しました。今回の選挙は、政権交代後初となる極めて重大な意味を持ちます。

私たち民主党は国民のために、明日の安心をつくるために、明日の責任を果たすために、そして前へ政治を進めるために全力で闘い抜き、衆議院総選挙を勝利します。

党員・サポーターの皆様におかれましては、今後ともご支持ご支援賜りますようお願い申し上げます。

**政治を前へ!**  
変わりはじめたニッポンの暮らし



**栃木1区**  
(宇都宮市・下野市(旧南河内町)・河内郡上三川町)

いしもり  
**石森ひさつぐ**

初当選させて頂いてから一貫して、医療・介護・福祉の充実を訴えて参りました。政権交代以降徐々に変わってきた点も多くあります。しかしまだまだ十分ではありません。子育て世代や老後を迎える皆さんが安心して暮らせる社会それは、自助・共助・公助の整った社会です。そのような思いのもと、現場目線での改革をこれからも頑張ってお参ります。



**栃木2区**  
(鹿沼市・日光市・さくら市(宇都宮市(旧上河内町)・河内町)栃木市(旧西方町)・塩谷町・高根沢町)

ふくだ  
**福田あきお**

今、わが国には、東日本大震災の復興・原発事故の収束とデフレ脱却を同時達成するための10ヶ年計画が必要です。

経済の安定成長・雇用拡大・所得純増によって『誰もが夢と希望と安心が持てる日本』を創ります。デフレ脱却なくして増税なし! 経済なくして社会保障の充実も財政再建もなし。信念を貫いて全力を尽くします。



**栃木4区**  
(小山市・真岡市・下野市(旧石橋町・国分寺町)栃木市(旧大平町・藤岡町・都賀町)益子町・茂木町・市貝町・芳賀町王生町・野木町・岩舟町)

くどう  
**工藤ひとみ**

私たち民主党でしかできないことがまだ残っています。成し遂げるためには、皆様の声が必要です。

医療・年金などの社会保障制度、雇用のあり方とセーフティーネット、税の使い方、税負担のあり方等々、国の歪んだしくみは未だ多く山積しています。

皆様の声が政治に届くよう、そしてその声が政策議論に反映されるよう私は働きます。

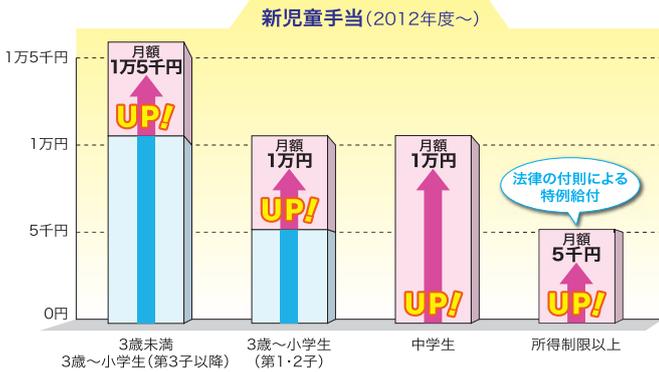
## 子育て・教育

### 子ども手当を経て 新児童手当を創設しました

これまでの児童手当と比べ、支給されていなかった中学生にまで対象を広げました。

また、支給額も年齢ごとに5千円～1万円アップし、児童養護施設の児童などを含め、すべての子どもたちを支援できるように改善しました。

旧児童手当と新児童手当の給付額の比較



### 妊婦健診の公費負担継続 不妊治療の助成を拡充

妊婦の健康管理の充実と経済負担の軽減を図るため、必要な回数の妊婦健診を受けられるようにする妊婦健診の公費負担を継続するとともに、不妊治療への助成を拡充しました。



### 妊娠・出産時に家計を助ける 出産一時金の引き上げを継続

妊娠・出産は健康保険が使えないので家計への負担は大きい。そんなとき助けとなるのが出産費用として一定額が支払われる「出産育児一時金」です。38万円から42万円に引き上げ、その額を継続しています。

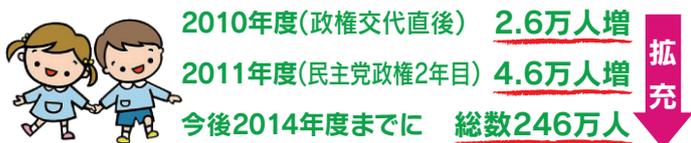


38万円 → **42万円にUP**

### 待機児童の解消を目指して 保育所等拡充、定員増を実現

政権交代後、2010年1月に閣議決定した計画に基づき、14年度までに保育の受け皿を246万人にすることを目指し、保育所の定員を全国で10年度約3万人、11年度約5万人増員。待機児童の解消に向け、保育所や家庭的保育を拡充しています。また、12年8月には、子ども・子育て支援関連3法を成立させました。

保育の受け皿を大幅に拡充 (対前年度比保育定員増)



# 民主党だから できたこと 実現した政策

2009年の政権交代以降、民主党政権が実現させてきた政策や取り組みの一部をご紹介します。

### 一人ひとりに目が届く教育の 実現に向けて教育体制を充実

一人ひとりの子どもに目が届く細やかな指導を行うために、民主党政権では小学校1、2年生の35人学級を実現。また、希望するほぼすべての公立小中学校にスクールカウンセラーを配置し、子どもの悩みに応えています。



**35人学級  
実現!**

### 子どもたちの安全確保へ 小中学校の耐震化を加速

子どもたちが1日の大半を過ごし、緊急時には地域の避難場所ともなる学校施設の耐震化を積極的に進め、政権交代前は67%だった耐震化率を2012年度中に約90%にします。防災機能の強化、老朽対策も推進しています。

#### 東日本大震災を受け 耐震化をさらに加速

2009年度4月時点  
**67%**

↓  
2012年度予算執行後  
**90%**

### 高校実質無償化で 中退者が減少

公立高校では授業料無償化、私立高校では授業料の一定額助成制度がスタート。これにより経済的理由による高校中退者数が年々大きく減少。学びたい高校生が学び続けられる環境が整っています。

#### 高校中退者数

2008年度 **2208人**

2009年度 **1647人**

2010年度 **1043人**

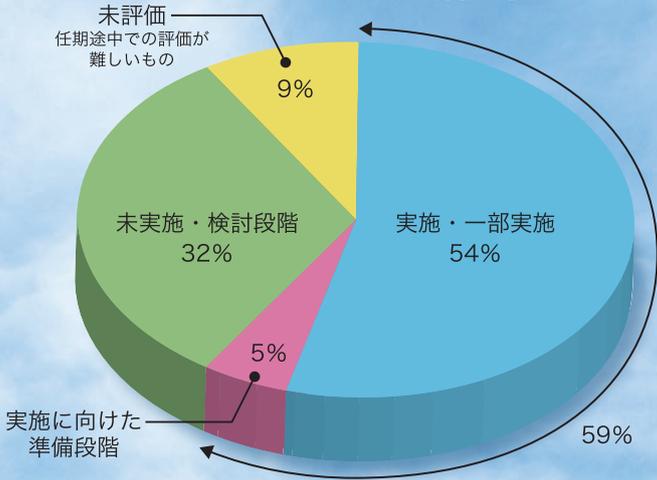


### 生活保護の母子加算を 復活・継続しています

自公政権下で廃止された生活保護の母子加算を政権交代後の2009年12月に復活。18歳以下の子どもを持つ母子家庭を対象に、1人目の子どもに月約2万3千円程度(都市部の場合)、2人目以降は1人あたり800円から月千数百円程度を保護基準額に加算しています。



### マニフェスト達成状況



### 児童扶養手当を 父子家庭にも拡大しました

母子家庭の子育て負担の軽減のために支給される児童扶養手当を2010年に法改正し、父子家庭にも支給を拡大しました。これによりリストラなどに悩む父子家庭などをサポートできるようになりました。



### 社会保障・医療

### 年金記録を回復

約5千万件の消えた年金記録について、「ねんきん特別便」などにより1600万件以上の記録を統合し、1300万人1.6兆円の生涯年金額を取り戻しました。また紙台帳とコンピュータ記録の全件照合(約7900万人分)を開始し、2013年度に全件終了予定。12年5月末現在で受給者の記録のうち70%を終了。11年2月

から、自分の年金記録(加入期間・未加入期間)をインターネットで確認できる「ねんきんネット」の運用を開始しました。

### 国民を感染症から守るため ワクチンの公費助成を実現

国民の健康を守り、安心を確立するために、子宮頸がん予防ワクチンやヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン接種を、2012年度末まではほぼ自己負担なく受けられるようにしました。

### 医療先進国並み医師数確保へ 医師不足解消の取り組み強化

小児科、産科、外科等を中心とする医師不足解消に向け、医学部の定員を増員。自公政権下の2008年度に7793人だった定員を、2010年度8846人、11年度8923人、12年度8991人と増やしています。

### 24時間対応の訪問 介護・看護スタート

住みなれた地域で生活できる介護の実現を目指し、24時間対応の定期巡回・随時対応型訪問サービスを創設。ヘルパーなどの人材確保につながるよう、2012年度の介護報酬改定で1.2%引き上げました。

### 農業

### 戸別所得補償制度の 創設で農業を再生

食と地域の再生に向け、米・麦・大豆・てん菜・でん粉原料用ばれいしょ・そば・なたね等を生産し所要の要件を満たす販売農家・集落営農に対して、販売価格と生産費の差額を交付する農業者戸別所得補償制度を実現しました。

消えた・消された年金問題 紙台帳類とコンピュータ記録の突き合せの進捗状況 (出典：厚生労働省HP)



※1 記録判明ケース(突き合わせの過程で本人の新たな記録が発見された場合)については、記録訂正通知発送に先立ち、記録判明通知(2012年5月現在4万6110件)を送付している。  
 ※2 審査結果の人数については、年金の種類毎に把握していることから、複数の年金を受給されている方等について、一部重複して計上されている。

## 代表就任あいさつ



民主党栃木県総支部連合会  
代表 谷 博之

日頃より民主党栃木県連へご支援賜り厚く御礼申し上げます。  
この度、11月19日開催の第3回県連幹事会におきまして県連代表に就任いたしました。

総選挙を迎える局面で代表交代となり、皆様に多大なるご迷惑ご心配をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

民主党は今、大きな山場を迎えております。

3年余の政権運営で国民の生活に直結する多くの課題を解決できた一方、残念ながら実現できなかったこともありました。実現に至らなかった点については、真摯に反省し、その理由について国民に説明し、次の政策立案に活かしていきます。内容にもっと磨きをかけて、次の世代に不安を残さない国を築いていくことをお約束します。

そのためにも、今回の衆議院総選挙では何としても勝利しなければなりません。

まだ道半ばです。私たちは、民主党の原点に立ち返り一致結束して、明日の責任を果たすために、改革を前へ進めるために全力で闘い抜き、これからの4年間この国のかじ取りを引き続き民主党が担えるように全力を尽くす所存です。

皆様におかれましては今後とも力強いご支援ご協力をお願い申し上げます。

### お詫び

11月15日付で、富岡芳忠前県連代表より『代表辞任届』が提出されました。これを受けまして民主党栃木県連および党本部はそれぞれ「除籍処分」と決定しました。

衆議院総選挙間際の富岡氏の突然の『代表辞任』および『離党』は、党内の混乱を招いただけでなく、長きに渡り民主党所属の富岡氏をご支援くださった多くの方々に裏切り、失望させることとなりました。今回の異例の事態により、皆様に多大なるご心配ご迷惑をおかけしましたこと改めて心からお詫び申し上げます。

私たち栃木県連役員一同は、より強固に結束し、野田総理のもとで再び政権を担える政党として、組織運営を行ってまいります。

### 栃木1区

#### 石森ひさつぐ総決起集会

11月29日(木) 午後7時～

アピア別館 3階・平安の間

宇都宮市戸祭元町 12-12 TEL 028-621-4522

#### 石森ひさつぐ個人演説会

12月8日(土) 午後2時～

アピア別館 3階・平安の間

宇都宮市戸祭元町 12-12 TEL 028-621-4522

### 栃木2区

#### 福田あきお総決起集会

11月30日(金) 午後7時～

日光今市文化会館

日光市平ヶ崎 160番地 TEL 0288-22-6213

#### 福田あきお総決起集会

12月3日(月) 午後7時～

鹿沼市民文化センター

鹿沼市坂田山2-170 TEL 0289-65-5581